



市川中HP

## 1・2年生進級おめでとう

▼3月25日（金）令和5年度の修了式を迎えることができました。以下は修了式での校長挨拶（抜粋）です。▼日に日に春の暖かな日差しが差し込み、桜の花も今か今かと開花を待ちわびる季節となりました。先ほど学年の代表者に修了証書を渡しましたが、本日は1・2年生が、1年間の教育課程（カリキュラム）を修了する日であり、令和5年度の締めくくりの日です。▼後ほど、通信表を手にすると思いますが、所見欄にはこの1年の学習面、生活面の成長ぶりやがんばりぶりを担任の先生が記述してくれてあります。私も一人一人確認しましたが、皆さんの成長を本当にうれしく思います。▼成長ぶりと言えば、先日行われた本校の卒業式です。私も、卒業生とはこの市川中学校で3年間生活を共にしましたが、心身ともに成長し、巣立ちゆく卒業生の姿を見て、その成長ぶりに驚くと同時に大きな喜びを感じました。▼皆さんも、卒業生への感謝とともに、2年生は来年度の、1年生は再来年度の自分の姿を思い浮かべ、「がんばるぞ」という思いを持ったことと思います。▼市川中学校の強みは、よき手本となる上級生、尊敬・憧れの対象となる上級生の存在です。特にこの春巣立った3年生はそんな上級生だったと思います▼しかし、卒業生も、最初から立派だったわけではありません。そして、この市川中学校での3年間は、楽しいことばかりではなかったと思います。辛いことや大変なこともたくさんあったはずですが、しかし、失敗から学び、そして、この辛さや大変さに真摯に向き合い、一つ一つ乗り越えてきたからこそ、立派に成長し、あの感動的な卒業式を迎えることができたのだと思います▼市川中学校は、「一人一人が大切にされる学校」を目指しています。そして、生徒の皆さんは、「毎日が幸せと思えるように」を生徒会活動及び学校生活の基盤に据えました。▼「言うは易く行うは難し」といいますが、幸せにつながる行動を常に実行することは、並大抵のことではありません。人を傷つけ



たり、いやな思いをさせたりして、自分自身にいやけがさすこともあるでしょう。人は失敗から学び、成長します。その都度、反省し「次こそは」と前向きに努力し続けることが必要であり、大切になります。▼逆に、幸せと思えずに「しんどいな」と思ったら、先生や仲間と相談してください。そして、「しんどそうだな」と感じた仲間がいたら、是非、声をかけ、寄り添ってやってください。▼4月には新入生37名を迎えます。皆さんの、先輩としての、そして、最上級生としての頑張りを期待します。▼結びに、明日から春休みになりますが、皆さんにとっては大きな節目となる大事な休みです。有意義な春休みを過ごして欲しいと思います。

## 先生方とのお別れ

▼春は別れと出会いの季節です。本日、教職員人事異動が発表になり、辞令が交付されました。卒業生にも参加してもらい、午後から「離任式」を行いました。▼この一年、市川中のためにご尽力いただいた先生方に感謝するとともに、今後のご活躍を祈念いたします。

上田 真司	校長	退職
望月 和彦	先生	退職
村松 弘子	先生	増穂中学校へ
小林里辺香	先生	市川南中学校へ
市瀬 俊	先生	県教育委員会へ（昇任）
佐野ゆかり	先生	増穂中学校へ（事務官に）
ブライアン	先生	退職

## 保護者の皆様へ

▼この一年、本校教育にご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。お陰様で、無事に一年を終えることができました。ありがとうございます。▼私自身も退職を迎えますが、素晴らしい生徒と職員に囲まれ、幸せな3年間をこの市川中学校で過ごせたことに感謝申し上げます。